

ホントになくても 大丈夫?



賠償保険

ヘルメット



自転車に乗っていた小学生の保護者に

賠償額

約9,500万円

の支払い命令が出された例も!

小学生の自転車が歩行中の女性と正面衝突し、保護者に約9,500万円の支払い命令が出された事例があります。

(神戸地方裁判所/平成25年7月4日判決)

ヘルメット非着用時の

致死率

ヘルメット
着用時の

約2.2倍

自転車乗用中のヘルメット着用状況別の致死率
(平成29年~令和3年合計)



ヘルメットを着用していない時の致死率が約2.2倍高くなっています。*致死率: 死傷者に占める死者の割合



自転車安全利用条例において

保険加入の義務

や

ヘルメットの着用

が

定められています。

詳しくは、宮城県のホームページ

「自転車安全利用条例について」をご覧ください。



まずは
確認

自転車保険に 加入していますか？



(既に参加済みの可能性があります)

◎自転車保険(自転車損害賠償保険等)の種類

- 各種保険(自動車・火災・傷害等)に特約で付ける保険
※特約が付いていることに気づかない場合があるので念のため確認してください！
- 団体保険(会社等の保険、学校やPTAが窓口の保険)
- 共済(全労災(こくみん共済)、県民共済など)
- 自転車保険(自転車事故に備える自転車向け単体保険)
- TSマーク付帯保険
(購入時や点検整備後に自転車車体に付ける1年間の保険)
- クレジットカード付帯保険
- 施設賠償責任保険(事業者向け)



▶未加入の場合は加入が必要です！

- 各種保険等の担当者やお近くの自転車販売店等に相談してみましょう。
- それぞれの状況に応じた様々な保険等がありますので、内容をよく確認・検討して加入してください。

本気で
検討

ヘルメットの着用！



◎自転車事故で最も死に至りやすいのは頭部の損傷

- 頭部損傷による死亡のほとんどが、路面や車体(タイヤ除く)に頭を打ちつけたものとなっています。
- 路面や車体(タイヤ除く)のような硬いものとの衝突時に頭部を守るのはヘルメットが大変有効です。
- ヘルメットの正しい着用で頭部損傷による死者の割合を4分の1に低減するというデータもあります。(ITARDA INFORMATION 交通事故分析レポートNo.97(平成24年11月)より)

▶自分を 家族を 守るためヘルメットの着用を！

- お近くの自転車販売店やホームセンター等に相談してみましょう。
- いろいろな種類・デザインのヘルメットがありますので、安全基準を満たした自分の好みにあうヘルメットを着用しましょう。